

# 保存活用計画書

景観資産の名称	毛原(けはら)の棚田
申請者	福知山市毛原自治会長 櫻井一好

## 代表写真



## 1 位置及び範囲

### 【位置】



### 【登録範囲】((別添詳細図有り))



## 2 自然、歴史、文化等からみた景観特性

### 景観資産の魅力

毛原地区には山間部の急斜面地を利用した大小多数不規則で幅の狭い水田地形が広がります。これを棚田と呼び、斜面等高線に沿う緩やかな曲線を描く水田と蛇行した農道の曲線美が美しい。また一望に見わたせる棚田では田植えの水面に映る青い空と白い雲。収穫時の黄金色に光る稲穂など四季折々の風景が広がり、伝説と歴史の里に広がる日本の原風景を見ることができます。

毛原地区では、平成9年から「棚田農業体験ツアー」など棚田を保全する地域ぐるみの企画を推進しています。平成11年7月には農林水産省によって「日本の棚田百選」に選ばれました。近年ではより一歩進んだ「棚田オーナー制度」を導入し、不耕作地を活用した取組を行っています。また散策路の整備、水車小屋の復元等を行い、景観に遊びと花を添えています。

### 自然的特性

毛原地区は、大江山南麓に広がる急峻な斜面と小さな谷に囲まれた戸数13の小さな集落です。主要道路から外れるため車の喧騒が少なく、山の緑、清いせせらぎに囲まれた、四季折々の自然、また大江山の雲海や二瀬川溪流をはじめ、豊かな自然と素晴らしい景観が数多く残されています。

### 歴史・文化的特性

古来、丹後国加佐郡に属し、平安時代の著名な小式部内侍の詠や著名な説話集である『今昔物語』、また『沙石集』にはこの集落の先にある元普甲道を舞台とした話がいくつもあることから、この地が由良川岸辺の河守から宮津へと向う古い街道の途中にあったことを伝えています。

### 周辺環境との関係

大江山には数々の伝説が伝えられています。まず日子坐王(ひこいまずのきみ・崇神天皇の弟)の土蜘蛛退治(丹後風土記残缺)であり、次に麻呂子親王(聖徳太子の弟)の鬼退治伝説です。そして著名な源頼光の酒呑童子退治伝説です。周辺には今でも「鬼の岩屋」「頼光の腰掛け岩」「酒呑童子屋敷跡」など、伝説を留める遺跡がたくさん残されています。今では鬼伝説をテーマにした個性あるまちづくりのなか、鬼の聖地として全国的にその情報を発信しています



### 3 景観の保存、育成及び創造に関する事項

#### 法律や条例などによる景観上の規制誘導事項

丹後天橋立大江山国定公園第2種特別地域にあり、許可を要する制限行為や禁止行為が規定されています。

#### 景観づくりの目標像

酒呑童子の里の毛原地区は、昼夜の気温の差が大きく、土質が栽培に適しており、町内でも美味しいお米の穫れる地域であります。しかし、戸数が13戸、農地面積が8haの山間地の集落で、お年寄りによって農業が支えられている状況の中で、転作や労力不足により不耕作地が増えて来ています。この農地を野菜・景観作物の栽培等に積極的に活用することと併せて、農業体験やオーナー制度等による交流事業を通じて農山村に対する理解を深めていただき、農家と都市住民の相互理解と協力により、この歴史的遺産である棚田のある農村景観を保全し、集落の活性化を図っていきたいと考えています。

#### 景観づくりの取組

平成9年から「棚田農業体験ツアー」等を企画する中で農地の保全について地域ぐるみの取り組みを推進しています。

平成10年度からは「棚田農業体験ツアー」を発展させた「棚田オーナー制度」の導入により、約30アールの不耕作地を活用した取組を行い農地の保全に努めています。

内 容 春・田植え祭 秋・稲刈り収穫祭 秋・交流会(運動会)

#### (1)実施主体

棚田農業体験ツアー実行委員会(毛原区、緑と伝説の大江塾、大江で地酒を造る会)

#### (2)場 所

酒呑童子の里(毛原地区) 棚田12枚 約1反5畝(15㍓)

#### (3)体験内容

農作業 春 田植え祭(酒米五百万石)  
秋 稲刈り収穫祭  
その他 草刈り・肥培管理作業



## 4 景観を活かしたまちづくりへの展開に関する事項

### 景観を活かしたまちづくり活動

#### [現状]

##### 集落

僅か 13 戸の集落であり、高齢化が著しい。営農活動もままならず放置すれば消滅の危機に瀕している。

##### 展望

景観を活かすことで地域を力付け「毛原」をブランド化する。ひいては地場農産物のブランド化を行う。農業体験をとおして農村への親しみを待たせ、帰農者、新規参入者の育成を行う。棚田オーナー、定住、半定住者の確保により集落のみならず棚田景観が維持できる。

#### [課題]

##### 活動会員の拡大

更なる活動展開のため、地元住民だけではない会員が必要です。

##### 景観維持

地域内農地の全面水田化が望まれる、減反政策による休耕地や転作割り当ての解消が望まれる

## 5 その他

「棚田」は、おいしいお米を作るだけの場所ではありません。その他にも、私たちが生きていくためになくてはならない重要な役割があります。でも、お米が作れなくなると、その他の役割も失われてしまいます。

#### 水を貯えるダム

それぞれの田んぼが雨水をいったん貯え、下流に大量の水が一挙に流れるのを防いでくれます。洪水や地すべりなどの災害から私たちを守ってくれます。

#### 水をきれいにする

田んぼの中の微生物たちが、ゴミや汚れを浄化してきれいな水にしてくれます。

#### 空気をきれいにする

田んぼにたまった水は、太陽に照らされてゆっくりと蒸発するため、気温を調節し、森林や作物など植物の働きで、空気もきれいにしてくれます。

#### 生きもの王国

田んぼの中にはきれいな水が豊富にあるため、たくさんの生きものが住んでいます。まわりの林や小川、あぜにもいろんな生きものがいます。

#### 美しい景色

田は生きています。季節によってそれぞれ違った、なつかしさあふれる顔を見せてくれます。

## 参考資料

### 提案団体の概要

#### 組織名称

- ・毛原自治会

#### 設立日、主たる事務所等の所在地、会員数

- ・31人（平成19年12月末現在）

#### 設立目的

- ・集落の共同活動により、良好な地域社会の維持及び形成をはかる。

#### 主な実施事業

##### （1）都市農村交流事業

- ・棚田農業体験ツアー（平成9年から実行委員会を設けて、毎年田植え、稲刈と交流会を実施）
- ・棚田オーナー制度（平成10年から地区の荒廃、遊休農地を活用し、本格的に農業を希望する人を対象に地元とオーナーの共同作業により就農体験を実施）

##### （2）里地里山保全事業

- ・モデルフォレスト事業（平成19年度にパナソニック フォト・ライティング(株)、エスペック(株)の2社と協定書を締結し、森林等の整備を実施中）

#### 景観資産の登録範囲における貴団体の活動対象範囲

- ・棚田と棚田周辺の里山

#### 景観資産の登録範囲における貴団体の活動内容

- ・都市・農村交流事業（棚田農業体験ツアー、棚田オーナー制度）
- ・酒米（五百万石）の生産（実行委員会のメンバーである「大江で地酒を造る会」が、特産品づくりでハクレイ酒造と共同で地酒「大鬼」を生産、販売）
- ・新規定住（就農）者の誘致（「田舎暮らし応援団」の活動拠点としてログハウス講習会の開催、住宅用地の確保）
- ・里地里山保全事業（企業と提携しモデルフォレスト事業を展開）

### 登録範囲における景観に関する規制誘導事項のまとめ

#### 都市計画関連

- ・都市計画区域外

#### 農林水産関連

- ・農振法に基づく農用地区域、森林法に基づく保安林指定（一部）

#### その他

- ・丹後天橋立大江山国定公園の第2種特別地域
- ・京都府豊かな緑を守る条例の森林利用保全重点地域